

玉之浦小学校の英語教育について

五島市は離島であることから、外国の文化や言語にふれる機会があまりありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。そこで、五島市では、グローバル社会で通用する力を身につけるために、1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。1, 2年生から、基本的な単語や表現を使って、楽しみながら英語に慣れ親しんでいます。

玉之浦小学校の子どもたちも、英語の時間が大好きで、ALTと一緒に、英語の時間を楽しんでいます！

玉之浦小学校の英語教育の流れ

小学1・2年生

- 外国語活動
- 20時間

小学3・4年生

- 外国語活動
- Let's Try!
- 35時間

小学5・6年生

- 英語科
- We Can!
- 70時間

中学生

- 英語科
- Sunshine
- 140時間

英語教育の成果と課題

【成果】

- 低学年から英語に慣れ親しんでいることもあり、高学年では、ALTの話す英語を聞き取って反応することができる。
- 英語に興味がある児童が多く、ALT来室時には、自分から進んで英語で話しかける児童が大変多い。
- 中学校英語科教員が高学年の学習にTTとして指導することで、中学校での英語科学習へスムーズに繋げることができた。



少人数での学びなので、ALTとかかわる時間がとても多く、1年生の時からネイティブな発音をたくさん聞くことができ、発音も上手になりました。

【課題】

- その場その場での自分の思いを英単語を駆使して表現することを難しく感じている児童が多く見られる。



保護者の声

「家でも、英語の歌を歌ったり、授業の様子を話したりします。」



教室にとどまらず、運動場でゲームをしながら楽しく学習を進めました。子どもたちは、一緒に活動してくれるALTのことが大好きです。